臺灣日日新報 昭和十二年五月十三日 第一萬三千三百三十八號 (一)
（第二期）（京城電報）（朝鮮一部一般郵便物認可）（第三種郵便物認可）

臺灣日日新報 夕刊

五月十二日
夕刊定價 一部二錢
發行所 臺灣日日新報社
臺北市旭町一丁目五七八 基隆支局
臺中市寶町一丁目一七〇 臺南支局
臺南市錦町一丁目一〇七 高雄支局
花蓮港街入船町 大阪支局
大阪市西區阿波座ビルディング内 東京支局
東京市芝區櫻田本郷町一 佐々木
（東京電報）

打倒林内閣

兩黨幹事長が近く打合はせ

全國的共同戰線迄進展せしめる意向

【東京十二日發】政民兩黨では夫々幹事會に於て正式に林内閣打倒の方針を決定したが、この趣旨を貫徹する第一着手として政民連絡を圖るべき運びとなつた、依つて小泉民政黨幹事長は松岡政友會幹事長と二回目中に打合せを遂げる筈となつたが、兩幹事長の意見が略ぼ前記目的の正式會合を開き林内閣打倒の具體的協議に入る段取りである、而してこの線は兩黨兩院の大勢觀會、共同聲明は勿論、又は合同大演説會、更に進んで倒閣運動の全國的共同戰線に發展せしめんとする意向であるから兩黨今後の動きは極めて注目を惹いてゐる

問ふ

の答申に移り、戸稅の本質から來る存廢問題、課稅標準を如何にするかの問題、課稅制限の問題、上級地方團體の人稅としての戸稅の存置問題、負擔の公正を期する意味での課稅方法等につき各種の答申があり午前の部を終り正午公會堂にかける晩餐會に臨んだ、午後は一時再開、地方稅關係の指示、注意事

鐵の賣澁態度を緩和

米國著しく緩和

多量の輸入契約成立

【東京十一日發】鐵の賣澁態度は米國に於ては鐵鋼に對處すべく今春來アメリカに向つて鐵鋼及び鐵鋼の輸入契約を積極的に進めた結果、鐵鐵四十二萬瓲、鋼鐵二十六萬瓲（うち半製品十四萬、鋼材十二萬）の輸入契約が成立した、而して右買付中既約十二萬、鋼鐵二萬瓲、鋼鐵二萬瓲は五月に入つてから契約成立したものであつて、今月非常時局を反映して一時極度に賣澁つてゐたアメリカ當業者も最近に至つて漸く行過きの警戒を捨て積極に轉じ從來の買控り態度を著しく緩和して來たに基因するものである

注目に値するが、要するに世界的に入る段取りである、而してこの線は兩黨兩院の大勢觀會、共同聲明は勿論、又は合同大演説會、更に進んで倒閣運動の全國的共同戰線に發展せしめんとする意向であるから兩黨今後の動きは極めて注目を惹いてゐる

自治領、屬領の代表

新帝に忠誠を誓ふ

バ宮殿に伺候して

【ロンドン十一日發同盟】聯合の盛儀を前に大英帝國を構成する自治領、印度並に各屬領代表は十一日午前バッキンガム宮殿に伺候、新帝陛下に對し忠誠を誓つた、これに對し新帝ジョージ六世陛下は次の勅語を賜はつた

朕等が余に對し世界幾多の部分に亙る余の人民よりの忠誠と信賴とを余に傳達したる朕等の臣僚なる貴族は余が當に感謝の念を以て記憶すべし、偶か二ケ年以前余の親愛なる父君は帝國並に印度を代表

税務會議（第四日）

戸稅改善に關して各種の答申

係に對する答申を內務局長より為し之に對し白、高雄の兩稅務課長より經費移管に伴ふ地方財政

稅務會議（三日は午前八時半より山縣內務局長議事開會につき開會された、經費移管並に戸稅改善の實施に關する地方側の答申中地方稅關

伊國の純情を弄ぶユーゴ國

本社特約通信員 ジヨンソン

ルーマニア首都ブカレストにて

【中】

何等かの國際的緊張が生じたものであらうか？我々はそれを突とめなければならぬ。此の問題に關するバルカン諸國政界の一般的印象はユーゴスラヴィアが自ら進んで小協商の崩壊を防ぐつつあるものであるとなしてゐる。ユーゴスラヴィアは最近獨逸に急接近を示しつつある點、フランスの經濟的援助を斷つたために經濟的困窮を感じつつある點、又他の小協商國との間に緊張を解消しようとする曲折は免れないだらうと見らる

◇無絃琴◇

吾が代の春を誰に、英吉利で

は十二月の戴冠式を中心に其の前後の種々な儀式や晩餐會、舞踏會、演藝會等が開催されるので、ホテルなども一年前位から殺到して來るかと思ふ事も出來ない。而も資料の如きも一年來の何倍といふ盛況、是等の倫

獨裁政治機運が米國內に釀成

駐獨米大使が警告

【ニューヨーク十一日發同盟】ベルリン駐劄米國大使ウイリアム・E・ドッド氏は歸任その友人なる上院議員バルキレー氏に書簡を寄せ米國內に於て成立しつつある獨裁政治機運の傾向を警告、他に傾向人物として英首相をあげ獨逸に大センセーションをまき起し、殊に大統領が考慮中と噂される物價調節問題などその他各般に亙る調節策に關する意見に對しては今や急速に惡らべき獨裁政治機運が醸成されつつあるが、特に英首相の如きはかかる運動に對し積極的支援を與へんとしてゐる、更に惡ふべきは院議員中にもモスクワ、ベルリン或はローマにおける獨裁者の如き權力の獲得を夢みつゝある者あり、大統領改革案と續く政策の衝突は忽いて米國內に於ける民主主義對ファシズムの正面衝突と惹起する機あり、今や米國は南北戰爭以來の一大危局に直面してゐるとゐる

ソ聯軍幹部異動

【モスクワ十一日發同盟】ソヴニト政府は十一日次の如き政府令をもつて國防人民委員部次長トハチエフスキー元帥をウオルガ軍管區司令に轉出せしめこれに伴ひ後部異動を左の如く發表した

國防人民委員部次長
任ヴオルガ軍管區司令官
ブジヨンヌイ元帥
國防人民委員部次長
任國防人民委員部次長
レニングラード軍管區司令官
ジヤポシユニコフ第一級軍司令
任參謀總長
師トハチエフスキー元帥はリトヴイノフ外務人民委員とともにソヴエット代表として英皇戴冠式に出席する事に定つてゐたが出發間際に至り突如發表された

政府彈劾民政黨初總務會

後一時より本部に初總務會を開き町田總裁以下小川、大麻、川崎（克）高田、田中（武）永井、內ヶ崎、松本の八總務出席會合せを為し事務分担その他を決定、林內閣對策の具體的方法について協議した（寫眞は初總務會）

民政黨では去る八日午

農林省が廣汎な人事の異動

あすの閣議に附議

【東京十二日發】山崎農相は就任と共に農林省內の人事刷新を行ふ方針であつたが、最近農務次官が病氣の理由を以て辭表を提出したので非常時局柄局長が全部次長に轉任するを避ける為め次長に轉任するを避ける為め次長に轉任するを避ける為め

けふ英國皇帝戴冠式

英京ロンドンは今や歡喜祝福の最高潮

外國代表、拜觀者で人口一千萬に膨れ上る

【ロンドン十一日發同盟】大英帝國未曾有の盛儀と謳われ輝やく歴史の新頁ジョージ六世陛下並にエリザベス皇后の戴冠式は愈々十二日ウエストミンスター・アベーにおいて嚴肅に執り行はせられる。この日午前三時四十五分バッド・パトクより二十二發の禮砲と四十一發の禮砲が發せられ盛に輝やく戴冠式の御儀に入るのである、先づ午前九時前後各國代表は戴冠式當日に加はるためバッキンガム宮殿に參內する、國賓は嚴肅の如く式が行はれる、皇帝は宗儀開始のお除しで二身、嚴であり皇后もこれに準ずるので皇帝の儀式に續いて皇后に對しても同樣の儀式が行はれ、夜は皇帝よりラヂオを通じて全英帝國民に勅語を賜はる、世界五十五ヶ國代表と海外及び他方の植民者百數十万人を合し一億一千億万の大都市に振れ上つたロンドンは時の盛儀を感激を感激し嚴肅の儀式の當時は今やクライマックスにある

實況放送

【東京十二日發本社特電】時の戴冠式實況放送につき放送協會では獨軍英國側と打合せてゐるが十一日大略左の如く決定した（時間は內地時刻）

十二日午後八時四十三分國內アナウンス、六時四十五分より七時十五分まで戴冠式公式國賓の華やかな御儀禮をロンドン日本大使館自標山氏が現地放送、終つて七時十五分から海軍音樂レコード放送、曲目は一般皆々たる陣容（エルガー作曲）二、戴冠行進曲（マイヤーベール作曲）である

天皇皇后兩陛下

御祝電を發せられ給ふ

【東京十二日發】十二日英帝國戴冠式の御儀に際し兩陛下には御祝電を發し給ふやに承はる、御英帝の御內意として去る一月我外務省に最近の世界情勢に鑑み國方面にも深い感激を呼び起してゐる

友邦の慶び海を越え

わが帝都にも躍動

遙拜式、午餐會等の催し

【東京十二日發】十二日英帝國戴冠式の日東京の五月祭にもユニオンジヤツクの旗は飾くはためく、數週間前から街々の洋品店は王冠と英國旗をあしらつたバックに商品を飾りデパートは兩陛下の御寫眞を白晝夢で始めた、カフエーもパーもロンドン祭や戴冠式のタの用意に忙しい、友邦の慶びは海を越えて感にわき帝都にも躍動してゐるのだ、この日午前十時から芝の聖アンドリウス教會にはクライド英大使の主催で松宮同妃兩殿下東伏見宮大妃殿下の台臨を仰ぎ林首相、吉田外務參與官、各國外交團等約四百名が參列の下に英帝國の盛儀を偲ぶ遙拜式が行はれた、午後駐英大使官邸に三殿下を初め奉り內外貴紳約二十名を招待して奉祝午餐會を開いた、夜は九時から在留英人五百名が帝國ホテルで盛大に祝賀會を催すことになつてゐる

奉祝レセプション

英國領事が主催し

鐵道ホテルで擧行

英國皇帝戴冠式奉祝レセプション　は滋水駐在英國領事の主催で十二

秩父宮兩殿下

牛津大學へ

名譽學位を受けさせらる

【倫敦十一日發同盟】秩父宮同妃兩殿下には十一日午前十時十五分パデイントン發特別列車で出發、同十一時二十分オックスフオードに御到着直ちにモーダレン・カレツヂに成らせられ御學位授與式場へ御進ばれた、兩殿下には午後二時オックス・フオード大學本部コングオケーション・ハウスにお成りになりオックス・フオード大學公總長を兼ねてゐるリンゼー博士から名譽學位を受けさせられた

比島水上軍の精銳

けふ元氣で來征

"必ず勝つ"自信たつぷり

【馬尼剌電話】比島水上軍の精銳は十四日午前七時半馬尼剌港に入港、同港に碇泊中の英國東洋艦隊旗艦ロドネー號に表敬訪問を行つた、同艦隊司令長官ドラックス海軍中將は比島水上軍の來訪を歡迎し、午後一時半から同艦上で午餐會を開いた、午餐會には比島水上軍司令官ホーク海軍少將、參謀長ウイルキンソン大佐、ドラックス中將の幕僚、ホーク少將の幕僚、比島側からはマニラ駐在米國大使館附武官ブランシユ大佐、比島海軍參謀長ロムロス・トルニダット、米國のマイオサド・ボナス、自由黨のネメシオ等の新顏をすぐつた男子重鎭及び女子流はマニラ出發直後特に船內に留まされてゐたものの十日のベタ凪ぎにつかつかり元氣をとり戻しレポート・ポッキに乘りかかつて驛大武より上る階はしい初夏の男陽に佐藤としてゐた、本船まで出迎へた兵隊當局、實況記者、中學生數百名及び總督島嶼支部の本田參與官に對する比島水上軍の印象は

"必ず勝つ"自信たつぷり

"必ず勝つ"自信たつぷり

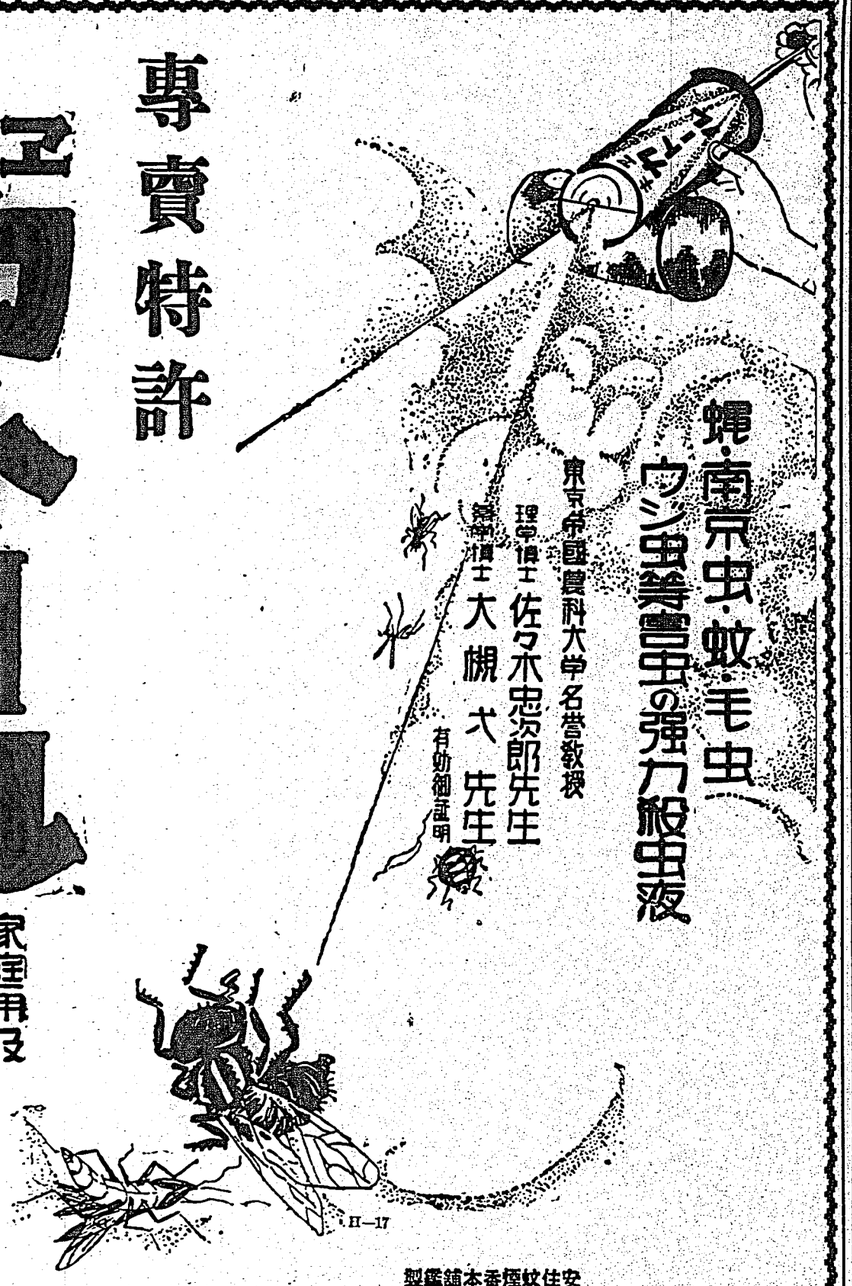
"必ず勝つ"自信たつぷり

商品

専賣特許

キヨトトール

家庭用及家畜用



蠅・南京虫・蚊・毛虫
ウジ虫等害虫の強力殺虫液

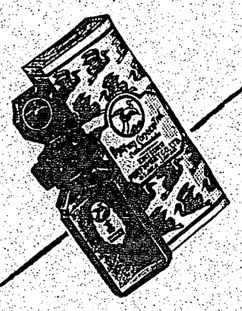
東京帝國農科大學名誉教授
理學博士 佐々木忠次郎先生
醫學博士 大槻大先生
有効御証明

H—17

製鑑舗本香煙蚊住安

お出掛け前には香水のおしみ嗜を

金鶴香水



夏！愈々
手離せぬ
この三品

内地の夏よりうんと暑いのです。特に香水の御利用をおすすめします。暑さを消して爽快な氣分をかもし出す金鶴香水の一滴！二滴！

紳士は勿論御婦人方の愛用と

品準基高最産國る優に製一リパ

丹頂チック

〒 ·50 ·75 1·20

整髪前には
フケ・カユミ止めには效果的確な
丹頂ヘヤートリン

〒 ·80

品製社會式株水香鶴金　りあに店品粧化店鏡トーハテ春

藤澤」
醫藥品
發売品

良不養栄 質病脳

藥備常院病學大國帝各
ーモルホトウア血造

トニトルホ

造血アウトホルモン・プルトーゼは優秀なる造血機能轉移作用を有するが故に全身の血液循環を順調ならしめて榮養分を各臟器組織に配給せしむる一方 消化液の分泌を亢進し消化吸收を促進し體蛋白を補給して榮養を充實し體重を増加し精力を旺盛ならしむるかくて全身の新陳代謝は活潑となり免疫性は増強され榮養不良の如き腺病質も體質の改善に向ひ漸次健康を恢復するに至るのである

細胞賦活強壯劑 プルトーゼ 一〇〇瓦 三〇錢
神經衰弱症急治强壯劑 アルゼンプルトーゼ 一〇〇瓦 三〇錢
細胞賦活强壯劑 プルトーゼ 一〇〇瓦 三〇錢
肺病 キ
腺病質榮養障害强壯劑 ヨードプルトーゼ 一〇〇瓦 三〇錢
呼吸器系疾患强壯劑 グアヤコールプルトーゼ 一〇〇瓦 三〇錢
妊産婦兒保健劑 オプルトーゼ 一〇〇瓦 三〇錢

「榮養の鮮祖」
最適代謝子劑

B 1240

株式會社
藤澤友吉商店
大阪市東區道修町
東京日本橋區本町

曉星雙紙 (65)

(第十回)

田中貢太郎作
河野通勢畫

象の鼻 (十五)

龍馥は外へ跳んで行つてゐた。そのうちに阿殿は水桶を持つて出て來たが、その一方の手には懷紙を出して眼の縁を拭へてゐた故人の噂を思ひ出して悲慟にたへないと云ふやうに見えるのであつた。

龍馥も墓の主の噂は無論知らないが、阿殿の容子を見て何となく胸元に罩くるしさを感じた。

「つかぬ事を伺ひますが、何か御用でございますか」

「なに、あまり殊勝な方だから、方丈さんがお聞にかかりたいと云つてゐるのだ」

「さうでございますか。それでは直ぐに參ります」

阿殿は嬉しくてたまらないやうな顏をした。

「わたくしに、方丈樣がお逢ひくだされませうか」

「逢ふも逢はぬもない、方丈さんが自分で云つてゐるぢやねえか、方丈さんは勿論行の殿には墓參に來る方を見て後の方は殊勝な方だとか、殿の方は石燈の赤い傘女だとか、墓參なさる方に氣をつけてゐるのだから、あんたの噂を褒めてゐるのだ」

「それでは、どうか方丈樣にお取次を願ひます」

「取次も何もいらねえ、それぢや此方へ」龍馥へ氣がついて「これは御家樣かね」

阿殿は顏いた。

「さやうでございます」

阿殿はやがて取附の玄關へ案内せられて方丈と云ふ僧侶に逢つた。

白百合翳す山道

南關・四季風色に富む

◇…鎭驛で汽車を降りた我々は先づ名物の燒酸漿を賣る店の主がお父さんかお祖さんでおつたら、驛前に來るたびに懷しさのは尤もの事である。

「何とか云ふ源の天子は、旅行であつたから、國へ出て軍を知つてゐると、鄙が來て爲を知へて住つたと云ふやないか」

龍馥は爺樣の談話から自分の兩親の事を思ひ出したが、その感想はすぐ兄へ住つたと、兄へ住つたと、

臺灣日日新報

（原簡配置）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十二年五月十三日　臺灣日日新報號外　第一万三千三百三十八號　（一）

本日夕刊共十二頁

臺北市榮町三丁目四番地　臺灣日日新報社　電話〇〇八番　振替臺北〇〇八番

◉日本會計學會編纂

會計

本會計學會編纂

毎月一回（定價五錢）一日發行　一ケ年前金五圓（郵稅共）

一ケ年七十錢（郵稅共）

東京商工會議所編

商業經營指導講座

◉小賣商業經營の指導書◉

第十四卷　五月號　第五號

◉減價償却と評價　漢都雄
◉和蘭簿記學史概説　田中鶴一郎
◉計算論の體系　山城章
◉都門原價計算に關する一考察　津曲新一郎
◉所得稅の計算　六車米吉
◉所得稅の計算に關する一考察　山邊六郎
◉所得稅の計算に關する一考察　津曲新一郎
◉所得稅の計算に關する一考察　春日眞一郎
◉貯蓄銀行に於ける原價計算　山野井房一郎
◉企業經營診斷の作成部署に就て　今井忍
◉經營經濟的としての原價計算　西川孝治郎
◉明治前期簿記書に就て　會計學研究會
◉繊維工業會社の貸借對照表分析　會計學研究會
◉全國高等商業學校入學試驗簿記問題集
◉臺灣會計文獻
◉法人資本稅法施行規則
◉所得稅法施行規則
◉營業收益稅法施行細則
◉營業收益稅法施行規定中改正の件
◉計理士試驗一覽表
◉會計座談
◉地方別計理士數一覽表
◉會計學會役員
◉編輯後記

臺灣會計學會

會計學講座

◉會計學概論　上野陽一
◉簿記學概論　山田忍三
◉商業簿記　伊藤重治郎
◉銀行簿記　向井鹿松
◉工業簿記　藤田四郎
◉商業經營論　井關孝雄
◉商業算術　向井鹿松
◉商業英文學　山田勇
◉商業英文學　井出謙治
◉商業英文學　松本重太郎
◉商業英文學　吉田秀雄
◉商業英文學　大島永明
◉商業英文學　喜多村實紀
◉商業英文學　後藤達也
◉商業英文學　加藤恭太郎
◉商業英文學　岡逸郎
◉商業英文學　中里研三
◉商業英文學　水正巳
◉商業英文學　關重廣
◉商業英文學　大島永明

臺灣商工會議所編

商工經濟

第三卷　五月號　第五號　定價二十錢（送料共）　半年前金一圓八拾錢（送料共）　一年前金三圓四拾錢（送料共）

◉現下の景氣問題に就て
◉小賣商組織問題
◉スイスに於ける大規模商業の發展
◉消費組合と流通統制
◉金融資金について　アメリカ側の一論
◉フランスに於ける百貨商業
◉米國主要商業に於ける勞働と其の賃銀
◉財界展望
◉統計の比較性
◉臺灣商業經營の改善・繁榮は本書

東京・神田・小川町ビル　發賣所　東京　三九一九番　振替口座　東京　一九八八番　森山書店

繁榮の虎の巻

◇商工經濟臨時增刊◇
◇正價貳圓八拾錢◇
◇送料三十錢◇

第八篇　仕入及販賣方法：日本興業銀行　工藤昭四郎
第九篇　外交販賣と其指導方法：日本ナショナル金銭登録機株式會社　田中要人
第十篇　店員の訓練と待遇：三越呉服店　後藤達也
第十一篇　廣告宣傳方法：前三越呉服店支配人　加藤恭太郎
第十二篇　陳列及裝飾：株式會社三越呉服店　岡逸郎
第十三篇　商店店舗改善の實際：國際通運株式會社基隆支店　中里研三
第十四篇　商店街及店舗の照明：臺灣電燈株式會社基隆支店　水正巳
第十五篇　商業組合と商工組合中央金庫：臺灣倉庫株式會社　關重廣
小賣商業經營の改善・繁榮は本書

東京商工會議所編

商工經濟

東京市小石川區江戸川町　電話小石川（八八）四〇八八番

臺灣の各位

には御便宜を圖ります

事務所

鈴江特許法律

所主　東京市麹町區永樂町一丁目　弁護士　鈴江近
元裁判官　弁護士　寺西房太郎
弁護士　久助
東京工業學校卒業　弁護士　大東一茂
東京帝國大學卒業　弁護士　岡村善太郎
東京帝國大學卒業　弁護士　加藤武次郎
東京帝國大學卒業　弁護士　木村逸平
東京帝國大學卒業　弁護士　成平定
東京帝國大學卒業　弁護士　高橋英夫
東京帝國大學卒業　弁護士　三輪寛一
東京帝國大學卒業　弁護士　上野陽一
東京帝國大學卒業　弁護士　中野千波
東京帝國大學卒業　弁護士　三輪寛一
東京帝國大學卒業　弁護士　上野陽一
東京帝國大學卒業　弁護士　中野千波
東京帝國大學卒業　弁護士　三輪寛一
東京帝國大學卒業　弁護士　上野陽一
東京帝國大學卒業　弁護士　中野千波
東京帝國大學卒業　弁護士　三輪寛一
東京帝國大學卒業　弁護士　上野陽一
東京帝國大學卒業　弁護士　中野千波
東京帝國大學卒業　弁護士　三輪寛一

早稲田大學

校外生指導講演會

基隆市公會堂（日新町）　五月十五日午後六時ヨリ
台北市警察會館（明石町）　五月十六日午後六時ヨリ
新竹市公會堂　五月十九日午後六時ヨリ
台中市市民館（寶町）　五月二十日午後六時ヨリ
斗六公學校（斗六街）　五月廿二日午後一時ヨリ
嘉義市公會堂（榮町）　五月廿二日午後六時ヨリ
台南市公會堂（本町）　五月廿三日午後六時ヨリ
高雄市公會堂（山下町）　五月廿五日午後六時ヨリ

本部より早川・矢嶋兩先生渡台。獨學の志ある青少年男女諸君は悉く來れ。來會者には記念品進呈（但し部數に制限あり）

左の講義錄の讀者は總て本大學の校外生とす。詳細は內容見本により知られよ

中等程度
中學講義　一年半・月一回
商業講義　一年半・月一回
高等女學講義　一年半・月一回
電氣工學講義　一年半・月二回
建築講義　一年半・月二回
文學講義　一年半・月二回
法律講義　一年半・月二回
政治經濟講義　一年半・月二回

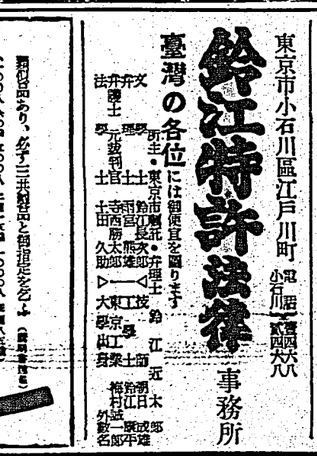
專門程度
電氣工學豫備　一ケ年・月一回

內容見本

早稲田大學出版部

（申込所）　東京・牛込　振替東京一一二三　電話牛込三四五

集募生外校



謹告

保管ノ丸糯米中到着後相當時日經過セルニ品痛ノ恐レ有之候ヘバ氣溫ノ上昇ト共ニ御引取被下度此段廣告候也

昭和十二年五月十二日

基隆港

山ヨ運送株式會社
國際通運株式會社基隆支店
日東商船組基隆支店
臺灣運輸株式會社基隆支店
臺灣倉庫株式會社

臺辰馬汽船出帆

神戸行　瑞穗丸　五月十日午前十時
神戸行　高雄丸　五月十五日午前十時
神戸行　基隆丸　五月廿日午前十時
神戸行　瑞穗丸　五月廿五日午前十時

吳竹丸　五月中旬　高雄發

臺辰馬汽船合發商行

臺大連汽船出帆

大連行　直航　五月八日午前十時
山東丸　五月十二日午前十時
山西丸　五月廿九日午前十時
白山丸　五月廿九日後七時發

基隆發

臺近海郵船出帆

門司神戸行　丸　五月十六日　正發
富士丸　五月二十日午前十時發
吉野丸　五月二十日午前十時發
上海內地行　丸　五月廿二日午前十時發
白山丸　五月廿九日後七時發
香港歐洲行　丸　五月廿九日後七時發

丸二組

臺大阪商船出帆

◎基隆出帆（△印ハ入港）
門司神戸行
瑞穗丸　五月十日午前
高千穗丸　五月十五日午前
蓬萊丸　五月廿日午前
長崎上海行　盛京丸　五月十日午前
廈門・香港行　廣東丸　五月十五日午前
福州上海行　大球丸　五月廿日午前
廈門香港行　河南丸　五月廿五日午前
沖繩行　湖南丸　五月廿五日午前
博多神戸行　福建丸　五月廿五日午前
高雄・廈門行　めきしこ丸　五月十日午前
比律賓行　志かご丸　五月十五日午前
西貢經由行　バタビヤ丸　五月廿日午前
タワオ航行　パンドン丸　六月上旬午前
（南洋滿航）
◎基隆出帆
馬公行　盛山丸　【毎奇數日午前】
廈門・廣東行　福建丸　五月廿日午前
東京直行　彰化丸　五月下旬午前
其他船便多數アル基北電話八五〇番

臺大阪商船入港

◎基隆出帆（△印ハ入港）
門司神戸行
瑞穗丸　五月十日午前
高千穗丸　五月十五日午前
蓬萊丸　五月廿日午前
長崎上海行　盛京丸　五月十日午前
廈門・香港行　廣東丸　五月十五日午前
福州上海行　大球丸　五月廿日午前
廈門香港行　河南丸　五月廿五日午前
沖繩行　湖南丸　五月廿五日午前
博多神戸行　福建丸　五月廿五日午前
高雄・廈門行　めきしこ丸　五月十日午前
比律賓行　志かご丸　五月十五日午前
西貢經由行　バタビヤ丸　五月廿日午前
タワオ航行　パンドン丸　六月上旬午前
（南洋滿航）
◎基隆出帆
馬公行　盛山丸　【毎奇數日午前】
廈門・廣東行　福建丸　五月廿日午前
東京直行　彰化丸　五月下旬午前
其他船便多數アル基北電話八五〇番

臺大阪商船入港

山東丸　五月八日午前
山西丸　五月廿九日午前
白山丸　五月廿九日後七時
基北

第拾壹回營業決算報告

自昭和拾壹年四月參拾日　至同拾貳年參月參拾壹日

貸借對照表

資產ノ部

科目	金額
未拂込資本金	500,000.00
不動產	三,六五〇,〇〇
備品	三,六五〇,〇〇
有價證券	三,六五〇,〇〇
預金	三,六五〇,〇〇
支店勘定	三,六五〇,〇〇
現在品	九,〇〇〇,〇〇
貸付金	三,六五〇,〇〇
買掛金	三,六五〇,〇〇
假受金	三,六五〇,〇〇
假拂金	三,六五〇,〇〇
借入金	三,六五〇,〇〇
買諸掛	三,六五〇,〇〇
定期積立金	三,六五〇,〇〇
別段積立金	三,六五〇,〇〇
不動產假拂備金	三,六五〇,〇〇
鐵道假拂備金	三,六五〇,〇〇
繰越金	三,六五〇,〇〇
假受金	三,六五〇,〇〇
公債利子	三,六五〇,〇〇
配當金	三,六五〇,〇〇
當期利益金	三,六五〇,〇〇
合計	三,六五〇,〇〇

負債ノ部

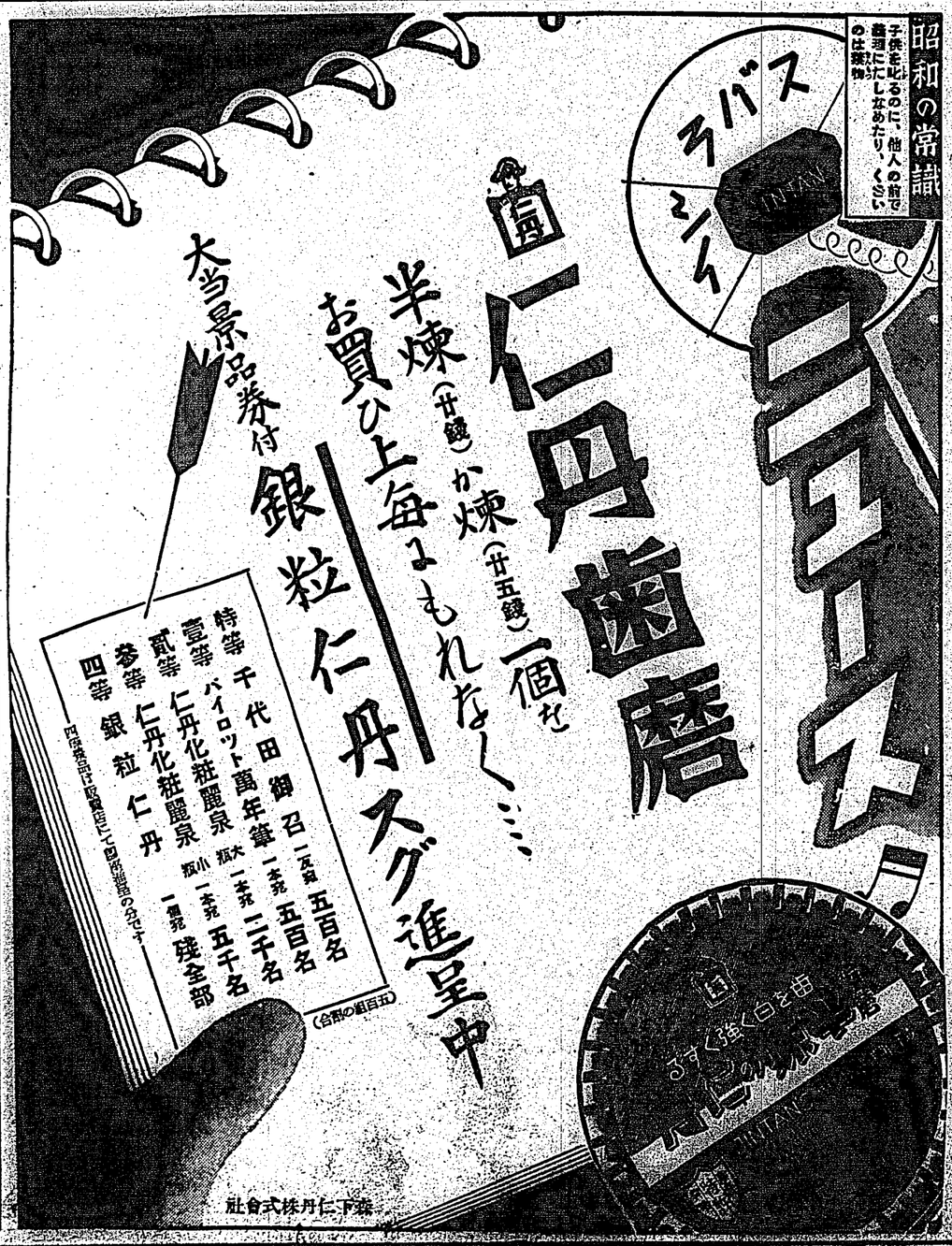
科目	金額
資本金	500,000.00
法定積立金	三,六五〇,〇〇
別段積立金	三,六五〇,〇〇
不動產假拂積立金	三,六五〇,〇〇
鐵道假拂積立金	三,六五〇,〇〇
繰越金	三,六五〇,〇〇
假受金	三,六五〇,〇〇
公債利子	三,六五〇,〇〇
配當金	三,六五〇,〇〇
當期利益金	三,六五〇,〇〇
合計	三,六五〇,〇〇

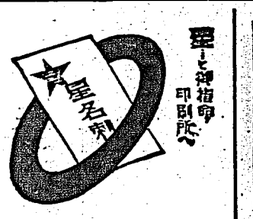
右之通候也

昭和拾貳年五月拾參日

株式會社施合發商行

吳竹丸　五月中旬　高雄發





●感嘆！感嘆！感嘆！

なる程頭痛によくきく　ノーシンだ●

臺灣六法

定價金四圓也
送料參拾八錢

發行所　臺灣日日新報社商事課

御會葬御禮
土屋理正
大和二町二番
臺北建築信用組合

日和見主義と公平主義
官僚氣風に對する一考察

一

政府と政黨は時に正面衝突の風雨を孕んで踏りに什切り直しを餘儀なくされ、一方が不信任案の提出に協同の歩調を整へんとすれば、一方では再解散の妖劍を振り翳して、互に敵手の心臓を脅やかさんとしてゐる。併し政府の側に在つても、政黨の側に於ても、その内面に伏在する事情を洞察すれば、必ずしも足並揃ひ一糸乱れぬ歩調をとり得るかどうか、多大の疑問を感ぜしめられるものがある。政黨にも複雑な内部事情が存するやうであるが、政府の中にも諸種の意見が混在して、縦りその数も多からぬ閣僚の間に於てすら、その見解は區々であり、所謂時局の認識に就ても硬軟疎密の相異ある事を暴露するに至つてゐる。林首相が臨時局認識を声明、叱咤してゐるその閣内に在つてすら、既に斯の如しであるから、一般に時局の認識と云つても、その実體の把握や感得の程度に至つては仲々一様に律し難きものあるを認めざるを得ない。

二

挙国一致を目指した現内閣が、斯くの如き状況に、朝野乱調の度を増し、剰へ政府部内でも閣内時局認識に見解の相異を来すに至つたと云ふ事は、政黨ならずとも不安に陥れ、徒らに国民をして挙国に疑心暗鬼を生ぜしむるのみである。凡そ閣僚と雖行政、総選挙を行ふからには、その総選挙の結果に依つて絶えずその人の安定せしむると云ふ所に、総選挙の持つ最大なる意義と效果があるのである。即ち政府もつ国民の支持を得て、国民の信任を得たるの確信を得るに至れば、第一政府首らが安定するであらう。次には政府が議会に多数を獲得し、その地位に安定したのであるから、之に依り国民も安心してその向ふ所を知り得るのであり従つて財界もその内閣の線内に従ひ事業に も拳手し、安心して能力発揮に邁進する事が出来るのである。今日の場合の如く、物價がその反動の現象を呈してゐる実状に在つては国民の心状は果して如何であらうか。

三

今度の総選挙は安定の代りに動揺を、安心の代りに不安を齎らした点に於て、凡そ前例なきものであつた。曾つて浜口内閣が政友本黨を與党として総選挙を闘つた場合に於ても、その結果が政府多数となるや、直ちに挂冠して政局の安定を圖るの態度に出てゐる。然るに今度、林内閣では同内閣が政黨に超越したる所謂超然内閣であり、今次の総選挙にも超初から與黨たんぞは持たずに臨んだのであるからとの理由の下に——最初からそんな心算であつたかどうかは別問題とし、暫らく政府の言ふ所をその儘受容れたとしても、斯る政治理論は果して正當に成立つであらうかどうか。政府は〝我国獨得の憲政〟を確立すると言ふし野黨では〝憲政の本義〟に則り林内閣の退陣を要求すると政局してゐる。今や我国の朝野は此の〝獨得の憲政〟と〝憲政の本義〟が鍋を巻いて政局紛乱の兆候を示してゐる。正に〝憲政解釈〟の本家争ひの奇觀を呈してゐる。

四

併しながら〝我国獨得の憲政〟を牙城として居据りを決意した林内閣の実態に、果して真に立憲政治體立の理想と熱意が厳存するであらうか。林首相にそれだけの政治的大見識と大抱負とが蔽されてゐるであらうか。今日まで現れ来つた数々の実状は遺憾ながら疑問符を以てこれに答へなければならない。即ち現内閣が居据りをきめ込んでゐるのは、斯の如き大理想に基いた政治行動と云ふよりは、寧ろ特別議會までの三四ヶ月の間に於ける政界情勢の変化を観望し、既成政黨の分裂、聯合小會派等に乗じ一の傀儡を期待せんとする〝日和見主義〟の現れである事が看破される。彼の再解散の威嚇めいた文句の如きも、寧ろ既成政黨の政治的無力を見て之に答へなければならない。即ち現内閣が居据りをきめ込んでゐるのは、斯の如き大理想に基いた政治行動と云ふよりは、寧ろ特別議會までの三四ヶ月の間に於ける政界情勢の変化を観望し、既成政黨の分裂、聯合小會派等に乗じ一の傀儡を期待せんとする〝日和見主義〟の現れである事が看破される。彼の再解散の威嚇めいた文句の如きも、寧ろ既成政黨の政治的無力を見て之に答へなければならない。

五

総ての政策政治に超越して然も〝公平〟を以つて臨むとは、現内閣の屢々言明した所であるが、昨今の政府の為すところ上述の如くであるとすれば、その唯一の看板とする〝公平主義〟なるものも怪しいものである。官僚はよく此等しく不信に陥すると云ふ、而も此の日和見主義と公平主義とが、ひとり林首相の用ひる所たるに止らず、我国官界の好んで用ひたがる所であり、昨今の官界の風潮を見れば、下々の史僚に至るまで、斯の如き思ひ上つた態度が風の通化しつつあるのは、内政上の問題としても、将た又官吏服務上の心掛よりしても看過出来ざる点である。此の官界風潮に對しては国民の齊しく煉然たるものある点である事を強調指摘しておく。

民政黨と協力し斷乎！内閣打倒
新總務の意見一致し
兩黨幹事長近く會見

【東京十二日發】政友會は十二日午前九時より本部に幹部連會を開き政局に關する重要事項に就き協議を遂げたが、その結果は近く行はれるものと見られる

東方會も倒閣に邁進
屬代議士十一名の初顔合せをなし幹事長に三浦虎雄氏を起用
兩黨とは異つた主張の下に倒閣に邁進する態度を表明した

【東京十二日發】政友會は十二日午前九時より本部に幹部連會を開き政局に關する重要事項に就き協議を遂げたが、その結果は近く行はれるものと見られる

待望の長期融資に
鮮銀が乘出す
資金難をかこつ在支邦人事業家は大喜び

【東京十二日發】政友會は十二日午前九時より本部に幹部連會を開き政局に關する重要事項に就き協議を遂げたが、その結果は近く行はれるものと見られる

行政事務刷新
先づ第一線から
六月より順次實施

【東京十二日發】（第二總行政事務刷新については十二日午後の總上次官會議において大綱六月一日より順次これを實施するとの方針を決定十三日の閣議に報告することとなつた

軍隊の强化擴充を
ソ聯で企つ
各機關内に新設し

【モスクワ十一日發本社特電】ソヴエット政府は十一日中央執行委員會の決議で赤軍並に海軍並に各機關内に軍事委員會を新設し軍隊の强化擴充に乗出すことに決定した

農林省異動内定
けふ正式に決定

【東京十二日發】山崎農相は昨夜官邸に於て次官の任免と畜産局長の企畫課長の轉任を發表し、午後六時總督官邸に於て新次官の就任披露の宴を開いた

新黨樹立の必要を力說
安達總裁代議士會で

【東京十二日發】國民同盟は十二日午後一時から本部に衆代議士會を開き政局に關する重要事項を懇談したが、席上安達總裁は新黨樹立の必要を強調した後概ね左の如き是非々主義の下に林内閣の行動を監視鞭撻すべき旨を力説し奮起を促した

政務調査會を民政黨で擴充
革新政策確立の爲

【東京十二日發】民政黨は十二日午後三時より本部に初政務調査會を開き政務調査會の擴充に關し

英國の經濟進出
噂程でない
基隆着の泉博士談

【基隆電話】十二日香港丸で基隆に着いた泉城支那經濟調査所長は

二ケ月の豫定で
南洋を視察
小林總督船中談

【門司十一日發】小林台灣總督は十二日午後一時三十分連絡船で門司着後六時出發台灣に向つた

大使の歸任後に
出先き外交官會議
軍部も全支武官會議へ
新對支外交を展開

【ロンドン十一日發同盟】ボーンシド外相とマック氏は十一日ボーンシド大使邸の午餐會上イーデン英外相と會見し中立案を提示してベルギー政府同樣總ての國に立ちたき旨を述べた後イーデン外相は英國と約十四日會議を開くことに決定したと言はれるベルク外相はこれにフランス大使館を通じ同じく仏相デルボス氏と會談して同樣中立化案を提示してフランスの獨善行為が現れる事は、國民の等しく不快に感ずるところ、而も此の日和見主義と公平主義とが、ひとり林首相の用ひる所たるに止らず、我國官界の好んで用ひたがる所であり、昨今の官界の風潮を見れば、下々の史僚に至るまで、斯の如き思ひ上つた態度が風の通化しつつあるのは、内政上の問題としても、將た又官吏服務上の心掛よりしても看過出来ざる点である。此の官界風潮に對しては国民の齊しく煉然たるものある点である事を強調指摘しておく。

佛貨公債御禮午餐會

牛塚重吉市長は多年佛國の醫學であつた佛貨公債問題解決に奔走した人々を去る八日正午東京會館に招待して感謝の宴を開いた、出席者は佐藤外相、堀内文次、栗山公使、二荒芳徳事務官、大村蕃次官など外務大藏、内務三省の關係者二十餘名で市から牛塚市長、大久保、市野、三上助役、平山財務局長等が列席し牛塚市長から謝辞を述べた宴は佐藤外相と牛塚市長の乾杯）

ポーランドが中立を切望
英、佛兩國に提議
政府の譯解を求めた

【ロンドン十一日發同盟】ポーランド外相ベック氏は十一日ポーランド大使邸の午餐會上イーデン英外相と會見し中立案を提示してベルギー政府同樣總ての國に立ちたき旨を述べた後イーデン外相は英國と約十四日會議を開くことに決定したと言はれるベルク外相はこれにフランス大使館を通じ同じく仏相デルボス氏と會談して同樣中立化案を提示してフランス

救世軍革新同盟の上申書

【東京十二日發本社特電】救世軍革新同盟より山室司令官に提出された上申書内容左の如し

日本に於ける救世軍は今や全國的に行詰りを來たし宗教團體たるべき救世軍の靈的生命が枯渇し全く事業團體に陥り去らんとしてゐる、その原因を尋ねるに一、聖書の自由なる働きを阻止する軍團制度及び二、日本の國情と相容れぬ外國傳統の諸軍律をそのまま採用したることにあると信ずる、三、而も在英國本營の支配下に置かることは東洋の實情を知らざる所である、此の儘の状態を以つて推移するに於ては形骸のみを止め自滅するの外ないと信じ如何にかして靈的生命の顯動せる神の軍隊たらしむるため左の如く諸制度の改廃を断行し併せて全軍悔い改めのため全國大會を開催する次第である

一、司令官は選擧によつて定め且つ年期制とすること

二、軍事會議を設置し諮問、研究及び決議機關とすること

三、軍事會議の同意を要すること

四、士官の能免は軍事會議の同意を要すること

五、戰場の財政方針を確立し募金は良心的に行ふこと

六、本營を縮小し事務の簡易化を圖ること

七、聯隊は中隊制度とすること

濱名湖印 うなぎ蒲焼 うなぎの肝

焼き立てに娶らぬ罐詰

各種贈答目錄店舗にあり

京町二ノ二五番 池田商會

美味營養の王 うなぎ蒲焼 うなぎの肝

濱名湖印

當會社儀臨時株主總會ノ決議ニヨリ去五月壹日ヲ以テ解散致候ニ付債權ヲ有セラルル方ハ昭和十二年七月二十日迄ニ御申出有之度若シ右期間内ニ御申出無之トキハ消滅ヨリ除斥可致候

昭和十一年十月十一日

基隆市眞砂町三番地

基隆乘合自動車株式會社

清算人 流水伊助

株式名義書換停止公告

昭和拾貳年六月壹日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止可致候

昭和拾貳年三月

大日本製糖株式會社

公告

電話 債券買入 金融 商品券 三成社

即時金融 手續簡單 秘密嚴守 會社個人 電話御用命 九段成瀬ビル内

島を視察
加藤大佐が全

陸軍省補任課長加藤大佐は樺太大陸視察の爲十三日午前十一時基隆着の第十九次來台、同日直ちに基隆要塞、基隆警備隊、基隆衛戍病院、基隆重砲兵分隊を視察、自動車で台北に向ひ北投憲兵隊に投宿、十四日朝台湾軍司令部、台北憲兵隊、台北州廳、台北市役所、台北第一、第二師範學校、九時半自動車で淡水に向ひ午後三時半自動車で淡口廠舎に向ひ同夜は新竹廳舎に投宿するが以後の日程は次の通りである

十五日 天然瓦斯研究所視察後苗栗に向ひ飛行第一聯隊視察

十六日 蔡林所見学後台南に向ひ第二聯隊、砲兵隊視察、後安平、見学、高雄に向ふ

十七日 鳳山見学、馬公に向ふ

十八日 澎湖島要塞視察、馬公重砲兵隊視察、戰跡視察

十九日 高雄第壹聯隊に向ひ飛行第八聯隊隊視察

二十一日 高雄要塞視察、台東に向ふ

二十二日 花蓮に向ひ吉野村視察

二十三日 花蓮港大隊隊務視察後松浦に宿泊

二十四日 宜蘭中隊視察、午後一時半十分台北駅着、北投憲兵隊に投宿

二十五日 中部兵備司令部所在地市内見学

二十六日 台北發鹿児島より乘船

師団十二日の富士丸では御兵部隊慰問の爲めに來台する御兵團部附太田少將も來台する

督府辭令（十一日）

府事務官 塚本一郎

東京、火災、神奈川、愛知、静岡、山梨、富山の各府縣五縣餘（出張を命ず

東京帝大助手 鎌倉正雄

任台湾総督府技師 総督官房勤務

（内閣）八級俸下賜（総務局勤務）

人事

▲鳥居信平氏（台湾製糖取締役）十二日午前九時で辞

▲中川昌氏（台中州警務部長）十二日來北（朝鮮總）

▲宮見秀吉氏（台中警察課長）十二日來北（朝鮮總）

▲近藤治門氏 十二日午後七時で來台

▲奥平芳太郎氏（尼ケ崎王冠株式會社社長）十二日内地へ

總督府令草案
近く審議室へ

自動車交通事業法は
九月末か十月に實施

自動車交通事業法は既に本年度の議會に提出されるが、當部に於ても既に調査を終へ四月より當局と折衝を重ねて來たが、愈々最後的決定を見たので、近く總督府令草案として審議室へ廻付されるが、同法は自動車運輸事業を合理的に統制し、且つ自動車運輸事業の健全なる發達を圖ることを目的とするもので、その内容は、

一、自動車運輸事業令施行規則

二、自動車運輸事業令施行規則

三、自動車登録規則

四、會計規則

五、旅客自動車運輸事業規則

六、自動車運輸事業運輸規則

七、自動車交通事業法施行規則

現存米
第三次發表

【東京十二日發】鮮米（第三次（最終）發表の五月一日現在内地における米穀現在高は別項の如く前年同期に比し七分の増加を示したが產地別及び第三次發表の府縣別左の如し

（前年同期比較）

產地別	内地米	台湾米	外米	計
北海道	三五、四〇〇石 増	一、〇〇〇石 減	一、〇〇〇石 減	三五、四〇〇石 増
青森	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
岩手	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
宮城	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
秋田	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
山形	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
福島	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
茨城	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
栃木	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
群馬	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
埼玉	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
千葉	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
東京	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
神奈川	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
新潟	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
富山	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
石川	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
福井	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
山梨	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
長野	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
岐阜	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
静岡	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
愛知	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
三重	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
滋賀	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
京都	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
大阪	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
兵庫	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
奈良	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
和歌山	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
鳥取	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
島根	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
岡山	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
広島	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
山口	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
徳島	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
香川	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
愛媛	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
高知	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
福岡	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
佐賀	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
長崎	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
熊本	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
大分	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
宮崎	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
鹿児島	一、四〇〇 減			一、四〇〇 減
計	三、四〇〇石 減	一、四〇〇石 減	一、四〇〇石 減	三、四〇〇石 減

米穀需給推算

【東京十二日發】五月一日米穀現在高を基礎に十二米穀年度末までの需給概算を行へば左の如くである（單位千石）

供給	昭和十一米穀年度	九、一〇〇
	五月一日現在高	三、一〇〇
	朝鮮より移入	一、八〇〇
	台湾より移入	三、一〇〇
計		三、三三五
需要		八、八〇〇
消費高		三、三〇〇
（過去三ヶ年間期間中における算出平均）		三、三〇〇
輸移出		二、五〇〇
計		三、三〇〇
差引端境期持越高		九、〇〇〇
理想持越高		八、〇〇〇
内訳 政府所有		三、〇〇〇
民間所有		五、〇〇〇
差引過剰米		一、〇〇〇

右の如く理想持越高八百万石と見るも尚百八十万石の過剰米を算し来穀期に入るまで米價は大した変動はあるまいと見られる

阿部大將基隆出發

【基隆電話】來台中であつた阿部大將は十二日午後一時十三分發列車で來基、商船會社棧橋上で少數の後午後一時出發直前第一聯隊隊部中の商船會社丸に乘船、佐々木重郎民政部長、中島基隆要塞司令官、同じく加藤副官、小林總督府交通局長、明渡陸軍病院長、守屋基隆警察部長、近藤基隆要塞司令官、東水上警察署長、近江時計店主氏その他關係者の見送りを受け、午後二時半基隆港外に碇泊中の淡路丸に乘船、同時に一発の祝砲をうけてサロンで歓送一同一時半頃出帆した

御警衛打合せ

警務局高等課長は十二日午前八時大將一行と同じく基隆着、警務局長及び五部長等の上京報告を聽取された、尚同局では二日間に亘り同課長より警察部の名に於て警衛に關する諸事項につき主任者會議を開催し打合せを行ふ筈である

南門藥局のサービス
芳乃館御招待
特賣

時……昭和十二年五月十三日ヨリ同年八月三十一日マデ

方法……南門藥局製劑左記ノ品金六拾錢以上御買上ゲノ方ニ映畫入場券一枚進呈

左記

一吹き殺蟲液 ◎福福殺蟲劑 強力殺蟲劑

◎福福カゼ藥 のみやすき效力絶大の

◎福福セメン 防臭に消毒に

◎福福腸妙散 スペシャル藥用後

◎福福乳劑 ◎艶之源

配達迅速 電話五六番、或ハ九四、四六四番

南門藥局

嘉北

内科 小兒科 樋詰醫院

本町二丁目二番地（入院隨時）電話五四七番

るれが上し召てし心安で料飲級高の季四

ルービノヲシサア

宴の會酒 に用代のルービ

庭の食膳 に勝

ーダイサヲシヲア

製造元大阪アサシヲ飲料株式會社

祖製類似品あり玉意に御注意さ

濟元越智商店

三段飛で行く 朝鮮の棉花計畫

一絲亂れざる統制下に 重要國策として進捗

總督府農務課の浦川技手は台灣棉作二十ケ年計畫遂行の參考に資すべく此の程朝鮮各道の棉作實狀を視察して歸臺したが語る

先づ朝鮮に於ける棉花增殖計畫の概要をお話すれば、朝鮮の棉花增殖計畫の

沿革は

早くも三十一年目である、之を積極的に推進し出したのは昭和八年宇垣總督の時代北支政策に在り、當時の目標は棉作獎勵區域は南部九ケ道に向ふ十ケ年を期し栽培面積二十五万町歩を適成、實棉の反當收穫百二十斤、總產額三億斤を目指し、更に後十ケ年で二倍の五十万町歩、六億斤といふ計畫になつて居つた、ところがその翌年昭和九年に至り風水害を被大して中北部道も編入し全道十三ケ道のうち十二ケ道までを棉作地として作付面積も最初の十ケ年に三十五万町歩

產額

も四億二千万斤といふ計畫に變更された、ところで此の計畫も昭和十二年からは更に强化されて向ふ二十ケ年を期し七十万町歩、十億五千万斤と改め目下着々之が實行に取掛つてゐる、この場合の實棉收穫は百五十斤であり、之を繰綿にすればその三分の一で、總額では三億五千万斤となり、現在我國の繰綿需要高は年十三億斤であるから略その四分の一に相當する勘定である、それはともかくとして朝鮮の計畫は最近五ケ年間に三段飛びの編成替がなされた訳である、之は要するに朝鮮棉花の增產計畫は國內生產の必要性を深く

認識し

た結果に外ならず、即ち昭和會に於ける現在の計畫は更に積極的方針を堅持するに至つた、その目的とするところは農業組織中に棉栽培を織込み農家經濟の向上をはかり棉花增入による正當の流出防止に資せんとするに在る、その方法としては朝鮮の棉作適地たる南部の栽培による反當收穫の增加をはかり併せて面積の擴張を獎勵し生產額の增大をはからうといふ訳で實に一擧兩得な努力を傾けて今や總督面積二千年平均では二十五万町歩、實棉收穫百二億七千万斤となり、之を

世界的

に見れば面積に於ては第七位、產額に於ては第十位を占めてゐる、又單位面積の收量に於ては英印、トルコよりも稍まり、他の主要棉花國に比すれば遙かに優る地位にあり依つて棉作獎勵指導に就ては單位面積の收量を向上させる必要があることが痛感されるに至つた從つて優良種子の普及擴新、肥培管理の合理化を更に徹底させ且つ原野其適地の利用を進め干害並に天水田（水利不完全なる水田）を棉作地に轉換せしめるといつた樣な方策を講ずるとともに、以て棉花國策の顯現を企圖するに至つた、サテ朝鮮棉花增產計畫に關する指導精神の

眞髓

といふに、帝國內に於ける棉花需給關係の全部を自給せんとするのではなくして平時にあつては相當大量の輸入に俟つと共に一朝有事の場合即ち生命線に關する國防線上の最少限度の必需棉を自給せんとするに在る、最後に肝心なことは、棉作獎勵といふものは重要國策の第一として取扱はれ一絲亂れざる統制下に万事が運ばれてゐるといふことである、從つて栽培面積の增加や收量の增進についても夫々具體化して居る、そこで當局者は更に積極的方針を堅持するとともに進んで害蟲だしも天水田（水利不完全なる水田）を棉作地に轉換せしめるといつた樣な方策を講ずるとともに、以て棉花國策の顯現を企圖するに至つた、サテ朝鮮棉花增產計畫に關する指導精神の

眞髓

といふに、帝國內に於ける棉花需給關係の全部を自給せんとするのではなくして平時にあつては相當大量の輸入に俟つと共に一朝有事の場合即ち生命線に關する國防線上の最少限度の必需棉を自給せんとするに在る、最後に肝心なことは、棉作獎勵といふものは重要國策の第一として取扱はれ一絲亂れざる統制下に万事が運ばれてゐるといふことである、從つて栽培面積の增加や收量の增進についても夫々具體化して居る、そこで當局者は更に積極的方針を堅持するに至つた、その目的とするところは農業組織中に棉栽培を織込み農家經濟の向上をはかり棉花增入による正當の流出防止に資せんとするに在る、その方法としては朝鮮の棉作適地たる南部の栽培による反當收穫の增加をはかり併せて面積の擴張を獎勵し生產額の增大をはからうといふ訳で實に一擧兩得な努力を傾けて今や總督面積二千年平均では二十五万町歩、實棉收穫百二億七千万斤となり、之を

世界的

に見れば面積に於ては第七位、產額に於ては第十位を占めてゐる、又單位面積の收量に於ては英印、トルコよりも稍まり、他の主要棉花國に比すれば遙かに優る地位にあり依つて棉作獎勵指導に就ては單位面積の收量を向上させる必要があることが痛感されるに至つた從つて優良種子の普及擴新、肥培管理の合理化を更に徹底させ且つ原野其適地の利用を進め干害並に天水田

臺灣の養豚業は 正に東洋一

當然一貫的加工業を起すべきだ

臺灣軍と殖產局招聘の

獨逸人技師の答申

台灣では食糧自給の聲を以つて殖產局と協力のもとに此種北海道からカールレーモン兵團經營人といふ畜產加工の專門技術者を招聘し、台灣における豚業の將來性を打診せしめた、カールレーモン氏は日本に在住すること十八年に及び現に臺軍に於て畜產加工業を目標して唱り、世界各國の新興の實情に通じたエキスパートである過般來台した同氏は全島各地を視察した上報告書を提出して歸台したが、その意見書の內容は大要左の如くである

臺灣の養豚は東洋第一

自分は台灣の畜業の盛況を認なく驚嘆したが、之を全く公平な眼で批判するとき、特に養豚事業は東洋第一であると感心した、品種の改良といひ、飼養法の普及徹底といひ、實に驚くべき程の發展ぶりである、殊